

【めむろ未来ミーティング日程 7】

令和2年1月15日(水)

13:30～14:55

かつこう(美生)

【企画財政課長】

建設当時は青少年の活動の場としても役割があつたが時代の変化とともに利用の仕方や頻度も変わってきてている。現在は教育委員会のゆうゆう、避難物資の保管、メムオロ太鼓の練習場として活用されているが温水プール建設に伴い、総合体育館のトレーニングルームとして活用される可能性もある。

【意見】

子どもが太鼓をやっているので勤労青少年ホームを利用しているが、練習場所はどうなるのか。音ができるところから場所が限定されてしまう。

【町長】

現在使用している方の次の場所をしっかり確保した中で整理したいと思っている。

【意見】

学校体育館の一般開放について、総合体育館が予約で使えない時に小中学校体育館が使えると思っている人は少ないと思う。特に冬は運動不足であり、健康のためにも広報誌などでも周知したほうがいい
①。

■対応・検討が必要な事項

- ①学校体育館の一般開放の件（社会教育課）
- ②美生浄水場周辺の件（農林課）
- ③成人式開催の件（社会教育課）
- ④スクールバス全般の件（学校教育課）
- ⑤老朽化したバス待合所の件（学校教育課）

- 1 開会
- 2 副町長挨拶
- 3 町からの説明事項
『公共施設の配置構想』
- 4 意見交換

【意見】

道営事業の聞き取り調査が送付されたがその内容について詳しく聞きたい。

【農林課長補佐】

美生ダムに係る聞き取り調査で令和3年農地カルテ作成、その後着工の予定である。期日までに細かな要望をまとめて提出すること。

【意見】

勤労青少年ホームの今後はどうなるのか。

【町長】

社会体育施設の体育館と学校施設の体育館が同じ土俵ではなく、一般開放できる日を設けた中で曜日や時間のルール内で利用できると認識している。周知の方法など担当課に伝える。

【意見】

嵐山のパークゴルフ場の件。平成28年災害ではAコースはすべて流されて、再整備してオープンしたが芝生は半分程度で状態が良くないので芝の管理や手入れは誰がしているのか。フロントに言っても知らないとの返事であった。国際公認のパークゴルフ場としてはどうなのかとおもってしまう。

【町長】

Aコースは林の中で大木もあり、陽の光が入りづらくて芝生の育つ環境には好ましくない。

芝生の管理は、新嵐山株式会社の社長の立場から社員に伝える。

【意見】

美生の簡易浄水場の建て替えの話はあるのか。水道管の破裂した件を聞いたので不安であるのでメンテナンスの予定は。坂の上の地下水も枯れていると聞いている。その3点を聞きたい。

【町長】

浄水場について、建て替える計画はなく長寿命化を図る修繕工事になる。また、漏水などの不具合が起きた時は速やかに修理をする。

次に水道管について。結論から言うと計画的に更新している。

【企画財政課長】

美生の浄水場は昭和59年に建築、耐用年数は60年。町としては新たに建設するのではなく、長寿命化の工事などでできるだけ安全で長く使っていきたいと思っている。

【意見】

美生の川が溢れて、こちらのほうが浸水して、かなり削れてしまった。ピウカ川のほうが下から直しているのでまだ仮復旧の状態である。最近は大雨が降りだすと量もふるので浄水場があるところだけでも早めに直してほしい②。

【町長】

仮復旧の状態であれば本復旧するはず。水道課に確認する。もしかしたら工事の計画にあるかもしれない。

【意見】

市街地のハザードマップはあるが農村部のハザードマップはあるのか。自分の家の付近にはどんな感じで水が流れるのかを知りたい。

【企画財政課長】

ハザードマップは市街地以外にはないのが現状。このマップは河川管理者が作るものであり、北海道河川なので北海道が作るものです。

【意見】

2022年4月から18歳が成人となる。成人式の開催はどのようにするのか③。

【町長】

それぞれの自治体の考え方なので統一されていないのが実情、18歳で式をする町もあれば、従来どおり20歳で行うところもある。

教育委員会社会教育課が担当ではある。着付けの予約や購入など早い段階から準備が必要であることから早めに結論をお知らせしたい。

【意見】

免許返納の件。農村部の交通手段について。

【企画財政課長】

今年度モニター事業を実施して2回目を2月に行うので参加してほしい。その事業とは居住場所から市街地までのタクシー料金の半分を助成するもので一人につき1か月2回まで。この制度に特段問題がなければ4月から本格的に実施する予定。

【町長】

高齢者の足の確保は特に重要な課題であると認識している。また外出しないで引きこもっていると健康にも良くないので月2回程度は確保するために支援したい。また、市街地についてはじゃがバスを運行しているが農村部から来た方が病院からスーパーなどに利用してもらいたいし、利用を増えることが望ましい。ベストなのは双方向で2台体制になるとさらに利用が増えるかもしれない。

柏樹学園の大きな行事にはバスを出すことで外出機会を作りたい。昨年の未来ミーティングから高齢者自身から「家族に車の往復を依頼しづらい」との

声を聞いたことを反映した形になっている。

【意見】

私自身は美生に住んでいるがこれから20年先には車が乗れなくなった時には市街地に住まないと生活できないのかなと不安になることもある。いつまでも安心して住めるような町にしてほしいと願っている。説明資料にある農業試験場跡の住宅に優先的に入居できるのかなと考えてしまう。

【町長】

農業試験場跡の住宅は町外からの方で新規就農や農業や企業で働きたい方などを想定している。今までは夏場は仕事があるが、どうしても冬場の仕事先が少ないために呼び込めなかった実態があり、居住場所もなかった。今後は雇用先や居住場所をセットすることで全国的に呼び込めることができるものと期待している。

【意見】

スクールバスの件。部活バスが走っているが乗車人数が少ないように感じている。活動時間もまちまちで乗車できないと聞いている。

また、そのバスは中学校から出発であり、駅や病院などから乗車できないので不便を感じているので検討してほしい④。

【町長】

スクールバスは教育委員会所管。言われたことは伝えたい。部活バスについては課題があると認識しているので見直しも含めて検討したい。

【意見】

せめて駅前から乗車できるようにしてもらえるとありがたい。特に高校生は帰宅時間も遅いので時間の変更も含めて考えてほしい④。

【町長】

課題として認識しているので検討する。

【意見】

4時バスも6時間授業で乗車までギリギリの場合もあり、掃除などの時間を調整していると子どもから聞いた。学校の先生や乗車する子どもにもアンケートをするなりして、もう少し時間に余裕を持たすなどの対応を検討してほしい④。

【町長】

担当に伝える。

【意見】

バスの件。昭和45年ころに作られた美生3号・12号にバスの待合所があり、老朽化している。誰のものかも不明なので勝手に修理も取り壊しもできないので確認してほしい。かつて十勝バスが走っていたときのものだった記憶もあるし、30年以上前に役場に修理してもらった記憶もある⑤。

【町長】

調査して回答する。

【意見】

12号の待合室が飛ばないように後方に立ち木があるので切ってほしい。

【建設都市整備課長】

12号の立ち木の件。民地か道路用地かも含めて現地を確認する。

【意見】

10線桜の木が畑の中に入ってきた。相当の本数が枯れているものもある。

【建設都市整備課長】

道道で管理は北海道であり、今の意見はしっかりと帯広建設管理部に伝える。

【意見】

資源ごみの件。地区以外の人の回収されないごみ(だめシール)が出されている。大変苦慮している。

住民生活課とも相談してカギの作成も検討しているが手間がかかるし、ごみを畑の中に捨てられる懸念もあるので悩ましいところ。

【町長】

だめシールのごみは2週間放置されていれば、回収することにはなっている。そのようなことがあれば役場に電話してほしい。

町内には不法投棄がある場所も多く、北伏古には何トンもごみができる。本格的に監視カメラを設置して車のナンバーを特定しようと検討している。また、ごみの中身を確認して個人が特定できれば警察に届けることにしている。



14:55 終了

【意見】

たばこに対する考え方を教えてほしい。地域の公共施設での対応が難しい。

【町長】

現在は受動喫煙など法律で禁止されているので町としては、法に則り対応していくことになる。

【意見】

役場からは通知があり、灰皿などは設置しないようとの話があった。

【町長】

通知のとおり対応願う。

【意見】

公共施設には若い人から高齢者まで幅広く利用することもあり、行政からしっかり承知してほしい。

【町長】

承知した。さまざまな機会を通じて周知したい。